

ハイストリー
Hi!story
歴史カードゲーム

ハイストを より教育現場で使いやすく

ハイストを活用した授業を

歴史の楽しさを広めるため、愛知県を中心に小中学校に寄贈を行っている「歴史カードゲーム『ハイスト』」。現在は放課で主に使われています。しかし、ハイストは授業の中でこそ真価を発揮するものだと考えております。より教育の場で活用していただくため、いくつかアクティビティを提案させていただきます。少しでも参考になれば幸いです。



01

発声を意識して 遊んでみる！

人物や効果に書いてある出来事に触れることで自然と知識がつく！

02

クイズ形式・ 調べ学習

カードに関するクイズを作ったり、人物や効果について実際に調べてみよう。

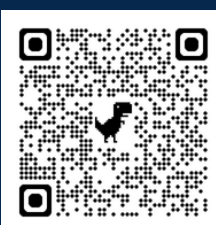
03

オリジナルカード 制作

オリジナルのカードを考えてみよう！効果や二つ名、コラムも調べて考えてみよう。

ハイストリー
Hi!story
歴史カードゲーム

体験会・イベントなどお問い合わせはこちら
web : <https://highsto.net/>
tel : 070-3611-4231



1. 発声を意識して遊んでみる！

まずは「楽しく」「声に出して」遊んでみる

教材として扱う以前にまずは遊び方通りに遊んでみることから始めてみることをおすすめします。
一度体験して遊び方が一通りわかったら、子供達が休み時間に自由に遊べるように委ねてみましょう。
楽しみながら繰り返し遊んでいろんなカードに触れてみることで
これ以降のアクティビティをより効果的に実施する土台になります。
遊ぶ際にはきちんと「発声」して効果発動をすることを意識すると
より効果的に人物や関連する歴史に触れることに繋がります。

詳しい遊び方は
こちらをチェック！



ターンのながれ

1 **山札ドローリフレッシュ**
先攻は最初のターンはドローできない
自分の場のレストしたカードを全てアクティブに
0~2枚引き手札に
※枚数を相手に宣言してからドローする。
レストカードが2枚出た状態
アクティブカードが2枚出た状態
11/32

2 **召喚**
しょう かん
下の両方ができる
手札のランク0のカードをオモテで場に出す
自分の場のウラのカードをオモテにする
手札
13/32

3 **効果発動**
こう かつどう
効果発動
1. 効果
2. 効果
※効果は使用したら墓地へ送る
召喚されたターンに1度だけ発動できる効果。
1度だけ発動できる効果。召喚されたターン以外にも発動できる。
オモテで場にある限り常に発動している効果。
カッコの意味…【属性】、【名前】、【効果名】
15/32

4 **セット**
先攻、後攻ともに最初のターンはセットできない
ランク1のウラでかざる
ランク2のウラでかざる
オモテのカードの上に手札からランクが1大きいカードをウラでかざる
手札
17/32

5 **攻撃**
こう げき
先攻、後攻ともに最初のターンは攻撃できない
相手の山札に攻撃するカードのパワー1000につき1枚墓地へおくる
相手のレストしたカードに攻撃するカードをレストする
どちらかえらふ
レストカードが3枚出た状態
19/32

名前や効果の「**発声**」をルールにして遊ぶと
人物と出来事のつながりが自然とできる！

例：西郷隆盛



ゲーム中の発声

「第一次長州征伐」で相手フィールドにある【長州藩】または【武士】のカードを1枚 墓地に送ります！

由来となった出来事

禁門の変で朝敵となった長州藩に対し、朝廷は派兵を決定。
西郷は交渉役として大きな役割を果たした。



ゲーム中の発声

「西南戦争」で自分の場の【武士】1枚のパワーを+2000します！

由来となった出来事

廃刀令や秩禄処分により士族の不満が上昇。
西郷は地元の士族とともに蜂起した。

2. クイズ形式・調べ学習

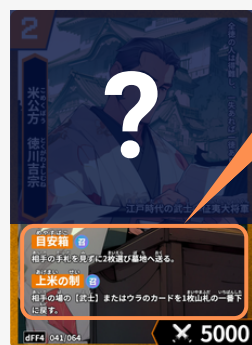
遊んでいるうちに触れた知識を「楽しく」アウトプット！

カードゲームとして楽しく遊んでいるうちに知らず知らず頭にインプットされた知識、せっかくならそのままにしておくのはもったいない！ハイストで触れた歴史の知識をより定着させることを目的とした、遊び感覚で「楽しく」かつ「簡単に」アウトプットができるアクティビティをいくつか紹介します。

1 名前あてゲーム

カードのイラストと名前を隠して、効果名などをヒントに人物を予想！

例：徳川吉宗



ヒントは目安箱と
上米の制だから…

「徳川吉宗」だ！

慣れてきたらヒントを減らしたり、

3 班対抗クイズ大会 にもチャレンジ！

2 ペアカード調べ

ゲーム内で関係するカードのペアを探し、人物同士の関係を調べてみよう！

例：聖徳太子 & 小野妹子



この2枚がそろって
強力な効果を
発揮するのは
なぜだろう？

由来となった出来事

「第二回遣隋使」として聖徳太子は小野妹子を随に派遣。
煬帝に「日出る処の天子」で知られる書簡を届けました。

3 班対抗クイズ大会

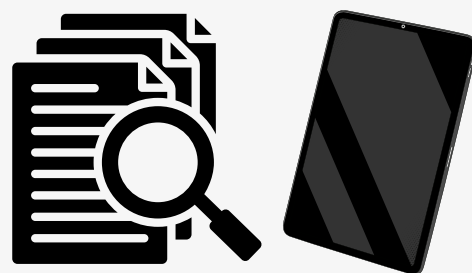
班で1枚カードを担当して
クイズを2問作ってみよう！

例：源義経



Q. 源義経が平氏を滅ぼした
戦いといえば何？

Q. 不幸な人に同情して肩を持つ
「判官びいき」という言葉の
由来となった人物である、
「九郎判官」とも呼ばれる
人物といえば誰？



教科書やタブレットなどで
調べながらクイズを作成、
人物名や効果名の一部が
答えになるように作ろう！

集まったクイズを出題！
班対抗で高得点を目指そう！

3. オリジナルカード制作

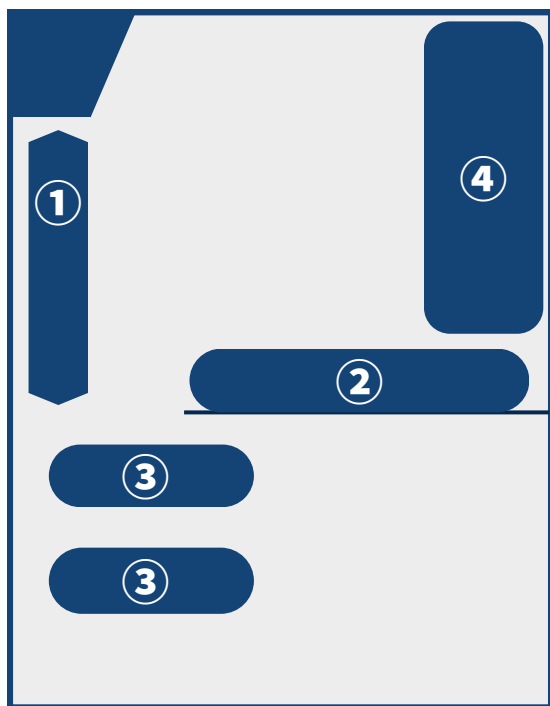
予習や復習の「新しい形」に

これまでのカードを使ったアクティビティを楽しめたら、さらにステップアップして、カードになっていない人物やカードとは違った一面の歴史人物を「オリジナルカード作成」システムを活用して自分だけのオリジナルカードにしてみる活動を行うことができます。調べた情報、自分の知っていることなどを総動員して1枚のカードを作る体験を通じて一人の人物にフォーカスすると一段と深く歴史に関する知識を深めることに繋がる他、自分が作ったカードが目に見えるアウトプットとして残るのは子供達の記憶に残る以上の価値を持つでしょう。

**オリジナルカード作成
の手順などはこちら！**



例：さっき授業で習った「ペリー」をカードにしてみよう



考えること

①異名

その人物を形容する異名って何だろう？

②属性

いつの時代？どこの国？職業や所属は？

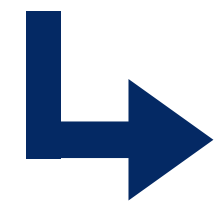
③効果名

その人物に関する印象的なものや出来事は？

④コラム

その人物に関する有名なセリフや詩は？

完成！



**教科書
授業内容
などからまとめる**



さらにステップアップ

対戦の遊び方を理解した上で、①~④に加えて埋めてみると、さらに楽しむことができます。

・効果内容

関連人物と繋がる効果内容、効果名から連想される効果内容を作ってみる。

例：ペリー

鎖国の終焉：相手の場の【江戸時代】を1枚墓地へ送る。

(日本が開国したことで江戸時代は終わり、明治時代になっていくから)

・ランク (カード右下) ・パワー (カード右下)

その人物の影響力などをもとに対戦中におけるカードの強さを決めてみる。